

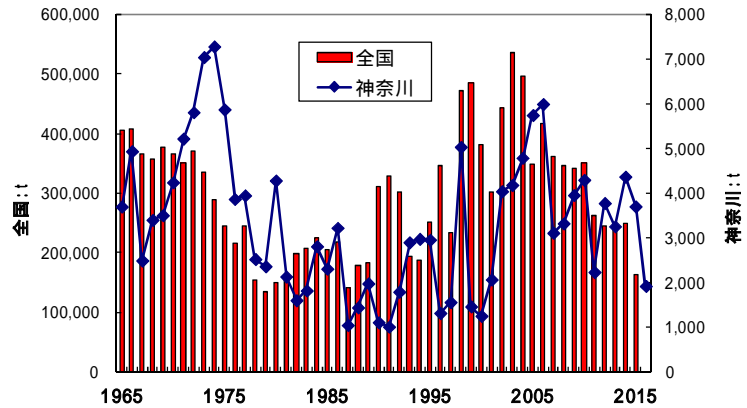
カタクチイワシ

平成28年12月

資源の動向 「低位・減少」

カタクチイワシ太平洋系群の資源量は近年減少しており、本県の漁獲量は2006年をピークに概ね減少傾向にある。

大型魚(体長12cm以上)の漁獲減少が著しい。



カタクチイワシの漁獲量(農林水産統計値等)

主な対象漁業

定置網

まき網



生物学的特性

分布: 日本列島近海

移動: 九州沖～千島列島付近

に広く分布するが、資源量減少に伴い、沖合域での分布域は縮小傾向にある。

成長: 2歳で体長13cm前後

産卵期: 冬季を除くほぼ周年で本県沿岸では5～6月が盛期

